

[25] 哲學年報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/2344342>

出版情報： 哲學年報. 25, 1964-10-20. 九州大学文学部
バージョン：
権利関係：

哲學年報

第 25 輯

昭和 39 年 10 月 発行

- 同一性の自己伝達としての芸術と死について……………今道 友信
明儒張陽和論 -良知現成論の一屈折……………荒木 見悟
姚最の伝記よりみたる『続画品』の成立の問題……………平田 寛
諸恒常現象間の相関に関する研究 (第 6 報告)
-知覚恒常性と Luneburg の視空間理論 (4)……………石井 克巳
大きさの恒常現象に関する実験的研究
-見えの大きさと見えの距離との尺度化の
問題を中心として……………黒田 輝彦
「プラマーナ・グールティカ」現量章の和訳研究(一)……………戸崎 宏正
プラトンの方法に関する一考察
-「何であるか」(*Ti êstiv*;)と「いかなる性質のもので
あるか」(*Opoion êstiv*;)という二つの問いを中心に…武宮 諱

九州大学文学部